第１３期第４回　倉敷市水道事業経営審議会会議録

１　日　時　　令和８年９月１６日（水）１４時００分～１５時２０分

２　場　所　　防災危機管理センター１階　リエゾン室（１５１会議室）

３　出席者　　出席委員１２名

天王寺谷会長、今井委員、岡本委員、金井委員、河村委員、児玉委員、小引委員、竹田委員、別所委員、山路委員、山野委員、渡邉委員

事務局１１名

尾崎水道事業管理者、大森参事、佐藤参事、岩知道副参事兼水道サービス課長、野上副参事兼水道建設課長、藤井水道総務課長、難波水道サービス課長代理、里中水道管理課長、小河原浄水課長、岡本浄水課長主幹、高橋水道総務課企画検査室長

４　会　議

議事

（１）令和８年度水道局の主な取組について

（２）水道料金体系について

その他

（１）玉島地区及び浅口市金光町における水道のフィルター等の目詰まりや水圧低下について

（２）令和８年熊本地震への水道局の応援（応急給水）について

＜質疑・要望＞

議事（１）令和８年度水道局の主な取組について

委　員　　４ページの大学との連携について、市内に所在する１０校の大学等とありますが、具体的にどちらの大学と連携されているのか、教えてください。

事務局　　具体的には、川崎医療福祉大学、倉敷芸術科学大学、岡山学院大学、倉敷市立短期大学、作陽短期大学、岡山短期大学といった短期大学も含めた倉敷市内の大学と倉敷市が連携をしておりまして、その一環として水道局が加わっているところです。

委　員　　６ページの耐震性貯水槽体験会について、災害の時は職員の方がすぐに来られないと思うのですが、通常、耐震性貯水槽の管理に対する取り組みなどはどのようになって

いるのでしょうか。

事務局　耐震性貯水槽は、通常は水道管として機能しております。地震などにより水圧の低下を感知すると、緊急遮断弁が閉まり、新鮮な水を貯めることができるようになっております。

管理につきましては、ほかの水道管と同じように定期点検をしております。図にあります器具庫の中には、耐震性貯水槽から水を汲み上げる手動ポンプや給水パック１万袋を用意しております。器具庫内の備品については、揃っているか、期限切れのものはないかを職員が定期的に確認を行っています。

また、地元町内会に対しこちらからお声がけをさせていただいて、近隣の町内会を対象に体験会を実施させていただいておりますが、体験会時に、先ほどの器具庫に付けているダイヤル式の鍵の番号を、町内会の会長さんや代表の方にお伝えし、いざという時は、水道局職員が駆けつけられない時であっても、耐震性貯水槽から水が汲めるように、対応をお願いしているところです。

委　員　職員の方が来られるまで使えないという状態が起こらないように、取り組みをきっちり行っていただき、迅速な対応をお願いしたいと思います。

事務局　先般の委員のご質問に対して補足をさせていただきますと、６月に開催された大学連携の推進会議にて、水道局から出張授業やカレッジミーティングについて提案をさせていただき、９月以降に大学へお願いさせていただく予定です。

委　員　今のお答えに対して少しだけ付け加えさせていただきますと、大学連携については他市でもされたりしているのでしょうか。小学校との連携があるのはよく聞きますが、大学との連携は事例があったりするのでしょうか。

事務局　詳しくは把握していないのですが、それぞれ実施しているのではないかと思われます。倉敷市は高梁川流域連携など、特に力を入れております。近隣の市とともに連携して行っていると思っております。

委　員　先進的な事例であれば積極的に広報されたらいいのかなと思い、ご質問させていただきました。

委　員　９ページの千屋ダム見学バスツアーについて、この写真を見ていますと、皆さんヘルメットとリュックを背負って親子で参加されて、参加人数は各回１２組となっていますが、応募は先着順に締め切るという形なのでしょうか。また、毎年どのくらい申し込み

があるのでしょうか。

事務局　申し込みは先着順ではなく、期間を定めて申し込みをしていただき、応募多数の場合は抽選としております。今年は、各回１２組の定員に対し、計３３組の申し込みがございましたので、抽選を行いました。昨年度は９月頃に実施したこともあって定員には達さなかったのですが、基本的にはご好評いただいており、昨年以外の年は抽選になっております。

委　員　１２ページのアプリ「くらっぴぃ」に関してですが、現在のアプリ利用率はどれくらいでしょうか。どのくらいの市民の方が切り替えられたりしているのか、教えてください。

事務局　現在のアプリの利用率ですが、８月末時点で３．２％となっております。利用率は毎月０．１％程度ずつ伸びており、今後も広報に取り組んでまいりたいと考えております。

委　員　先ほどのアプリについてお伺いしたいのですが、例えば集合住宅で水道メーターが１個しかなくて、個別検針でない場合はどういった表示がなされるのですか。

事務局　水道局のデータとしては、その水道メーターに対してどれだけ水が流れているかという情報しかありませんので、集合住宅で水道メーターが１つしかない場合は、建物の所有者や管理者の方に、建物全体での使用水量や金額といった情報が表示されるようになります。

議事（２）水道料金体系について

委　員　住宅の口径について、例えば市内で引越しをして、たまたま口径が大きいという場合があるのかということと、口径別になった時に料金が高くなってしまうことがあり得るのか教えてください。

事務局　一般的なご家庭でしたら口径２０mmをご利用いただくように、倉敷市ではお願いしております。一番小さい口径１３mmというのは、主にアパートや借家などで利用していただくようになっています。ちなみに口径１３mmで付けられる蛇口の数は、６個までとお願いしています。口径２０mmについては蛇口１３個までということにしておりますので、一般的なご家庭は口径２０mmでお使いいただいているところです。

委　員　では、意図せず、口径がいきなり大きくなって料金が上がるということは一般家庭ではないということですね。

委　員　　今のお話に関連してお伺いしたいのですが、大きな口径のところというのは、例えば事業所や工場などが該当するのでしょうか。

事務局　　先ほど申し上げたように一般的な家庭は蛇口の数が１３個もあれば十分であろうかと思います。それを超えるような学校、大きな工場、飲食店などについては、設備に合った口径を設置していただいているという状況です。

委　員　　望ましい水道料金体系というものが示されていますが、これは今、倉敷市が採用しているものとは、だいぶ差があり、この望ましい水道料金体系は、水道局が運営していくためにこうした方がいいということなのか、それとも倉敷市民のためにこうした方がいいということなのか、どちらなのでしょうか。

事務局　　この望ましい水道料金体系というのは、日本水道協会が「水道料金算定要領」で示しているものですが、水道法では、「料金が、能率的な経営の下における適正な原価に照らし、健全な経営を確保することができる公正妥当なものであること」と定められていることから、市民の方から見ても妥当でないといけないし、経営を安定していくためにも妥当なものでないといけないという両方の視点から示されています。

委　員　　現状とすると、望ましい料金体系ではないですよね。結局、向かっている方向としては、この望ましい水道料金のあり方の方向へ向かっていこうとしているのですか。

事務局　　そのことも含めて今年度、業者に委託して検討していくこととしています。現在の料金体系を将来的にどれだけ望ましい姿へ近づけていくかという点も、今後検討してまいりたいと思っております。

委　員　　今のお答えに関連してお伺いしたいのですが、現時点でこの水道料金の望ましい体系を実現されている市町村はあるのでしょうか。

事務局　　資料では４つの視点から説明させていただきましたが、例えば口径別を採用し、基本水量なしとしているところもあれば、従量料金が逓増型であるなど、組み合わせは事業体によって様々ですので、全てが「望ましい」とされる形を設定されている事業体があるかどうかについては、現時点では把握しておりません。

委　員　　専門の業者に委託されるとのことですが、どういう専門になるのですか。水道料金の望ましいあり方を専門とする業者があるのでしょうか。

事務局　　公営企業ですので、公営企業の会計を専門とされている業者で、料金体系の検討についても精通している業者に今回お願いしております。

委　員　　１１ページの水道料金体系の種類のところで、逓増度について、今の状態（１．６１）が、変わる可能性も検討結果によってはゼロではないということですよね。

事務局　　まだ逓増型をどうするかという具体的な検討には入っておりませんので、現時点では、はっきりしたお答えができる状態にはございません。

委　員　　水道料金算定要領の望ましい体系でいくと、逓増度は「１」が望ましいという理解でいいですか。均一型にすると、この値が「１」になるということ、資料のグラフについて、左にあればあるほど望ましい形に近いということですね。

事務局　　はい、そうです。

その他（１）玉島地区及び浅口市金光町における水道のフィルター等の目詰まりや水圧低下について

委　員　　原因となった微生物ですが、毎年このような状態が起こる可能性は高いのですか。

事務局　　例年、水温が高くなる時期に多少発生しておりますが、今年は特別早い時期から大量に発生し、対応に遅れが生じたものと思っております。現在は先ほど申し上げましたが、対策を講じており、かなり改善しておりますので、来年以降はこのような状態にならないよう対応を行ってまいります。

委　員　　フィルターの目詰まりが発生したということですが、私たちが目に見えるようなものなのですか。

事務局　　目詰まりが一番多く発生している時は、肉眼でも確認できました。

委　員　　フィルターを付けず、気づかず水道水を飲んだりしている場合も、健康には問題ないということですね。

事務局　　はい。全ての地区で水質基準を満たしていますので、ご安心ください。

＜その他の連絡事項＞

事務局　　次回の審議会は、来年１月か２月頃に開催させていただく予定です。

令和８年　10月　14日

代表署名人　天王寺谷達将